

定点における病害虫発生調査結果

(令和6年9月2日、3日調査)

調査項目 定点地点名	防除内容		成虫・ 幼虫	ツマグロ	ヒメトビ	セジロ	トビロ	カメムシ類	成虫・ 幼虫	ツマグロ	ヒメトビ	セジロ	トビロ	カメムシ類	イネ	コブノ	ニカ	縹葉枯病	葉いもち	紋枯病	
	箱剤 施用	基幹 防除		ヨコバイ	ウンカ	ウンカ	ウンカ	類		ヨコバイ	ウンカ	ウンカ	ウンカ	ツトムシ	メイガ	メイガ					
			10株あたりの虫数(頭) (払い落とし)					10回振補虫数(頭) (掬い取り)					25株中の発生株数 (見取り)								
①野口町 水足	○		成虫	0	1	0	0	0	成虫	1	2	3	0	0	0	4	0	0	0	0	15
			幼虫	0	0	0	0	0	幼虫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
②野口町 古大内	○		成虫	0	0	0	0	0	成虫	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
			幼虫	0	0	0	0	0	幼虫	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
③平岡町 二俣	○		成虫	8	2	3	0	0	成虫	35	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
			幼虫	0	0	0	0	0	幼虫	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
④平岡町 土山	○		成虫	0	0	0	0	0	成虫	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
			幼虫	0	0	7	0	0	幼虫	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑤尾上町 養田	○		成虫	0	0	1	0	0	成虫	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
			幼虫	0	0	0	0	0	幼虫	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
⑥別府町新野辺 北	○		成虫	0	0	3	0	0	成虫	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
			幼虫	0	0	0	0	0	幼虫	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
平均			成虫	1.3	0.5	1.2	0.0	0.0	成虫	6.0	2.5	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	4.3
			幼虫	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	幼虫	0.0	1.2	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

◎経過報告

上記定点では、ヒメトビウンカ及びセジロウンカの幼虫と成虫、ツマグロヨコバイの発生が見られましたが、密度は低い状況です。

カメムシ類の発生は見られませんが、県下では発生が確認されているので、基幹防除薬剤を有効に活用しましょう。

(参考)：ウンカ類の防除薬剤 トレボン粒剤 2kg/10a 収穫21日前まで使用可能です。

(参考)：カメムシ類の防除薬剤 スタークル粒剤 3kg/10a 収穫7日前まで使用可能です。

スタークル豆つぶ 250g/10a 収穫7日前まで使用可能です。

◎これからの栽培管理のポイント

出穂後の除草は、カメムシ類を本田に追い込む原因になるので避けましょう。

・定点地点①③⑤はNOSAIひょうご東播磨事務所・加古川農業改良普及センター・JA加古川南が合同で調査を行いました。②④⑥はJA加古川南独自の調査です。

加古川市南農協 営農経済部

加古川市野口町野口38-1

TEL：0120-02-7244